

技術誌「マリンエンジニア」の隔月発行のご案内

技術誌「マリンエンジニア」は、会員の技術情報誌として、さらに当協会の広告塔として毎月継続して発行し、平成29年4月号で、844号になりました。

皆様には長年に亘りご愛読頂いており、誠に有難う御座います。

毎月発行を継続出来ましたのも、皆様のご支援の賜物と感謝しております。

さて、平成27年度に実施した正会員向けのアンケート調査（情報発信のあり方及び当協会の今後の取り組み方）の結果を受けて、平成28年度に特別委員会を設置し、インターネット会員制度の導入などの対応策を検討することになりました。

アンケート調査では、技術誌「マリンエンジニア」の毎月発行への疑問や内容の充実などの要望が寄せられており、特別委員会では今までの経緯を含めて審議した結果、協会運営費用の削減対策として、そして、ホームページへのアクセス数の伸び悩みを受け、今後の船陸間通信への対応やインターネット活用による協会活動及び情報共有化への普及促進策として、技術誌「マリンエンジニア」を当分の間、隔月発行に移行することとし、ホームページ等のツールの比重を増すことにいたしました。

これはインターネットによる情報発信や情報交換が時代の趨勢であるとの認識からです。今後、技術誌「マリンエンジニア」は、当分の間、1月号、3月号、5月号、7月号、9月号、11月号の、隔月、年6回の定期発行となります。

通常総会の決議を経て、平成29年5月号から、この体制でスタートします。

平成29年度は、4月号、5月号、7月号、9月号、11月号、1月号、3月号の7回発行する予定です（4月号は従来通り、愛読者、会員全員に発送します）。

また、「マリンエンジニア」の隔月発行に伴い、ホームページの充実化を図ります。

ホームページの「一般のページ」には、新鮮な「海事ニュース」などを、「会員のページ」には、技術情報やルール改正等の情報を中心とした「ニュースの窓」を掲載することにしており、ご支援に答えられるように、鋭意研鑽していきます。

ご愛顧頂いた皆様には、冊子としての有効性を発揮する技術誌「マリンエンジニア」とインターネット化を推進する「ホームページ」の両方をご活用頂き、情報のツールとして、継続してご使用頂けるように対応する所存ですので、今後ともご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

平成29年4月吉日

技術誌「マリンエンジニア」発行責任者

一般社団法人 日本船舶機関士協会

専務理事 高瀬 敏一